

令和5年度 まちづくり懇談会における要望内容等について

No.	日程	行政区 参加者数 (前回) 【前々回】	要望内容等	回答者 回答内容	担当課	現在の状況並びに対応方針等
1	9/12 (火)	裏丁上・下 17 (34) 【6】	①町外の小中学校に通学している場合も給食費を完全無償にして欲しい。	■町長 地元の小中学校に通ってほしいとの思いから町内小中学校は100%補助としている。町外の私立学校に通っているお子さんも大事にしていきたいため6割補助としている。ご理解いただきたい。	学務課	回答内容のとおり
			②裏丁1号線は一方のみ一時停止になっているが、双方ともに一時停止にして欲しい。	■幼児教育課長（前総務課長） 以前区長より要望があり、大河原警察署まで相談にいったが、良い反応がなかった。 ■町長 役場では決められない。再び確認するのでご理解いただきたい。	総務課	令和5年9月20日に大河原警察署へ要望書を提出。大河原警察署交通課からは、交通規制基準では「全方向の一時停止は原則として実施しないこと」とされており、両側一時停止は難しいとのこと。警察では、対策として横断歩道等の白線の引き直し等を行うとのこと。
			③防犯カメラを設置（あるいは設置について助成）してほしい。	■町長 防犯カメラの設置については、懇談会が終わったら議会にも相談し、来年度の予算や施策に反映させていきたい。	総務課	各家庭への防犯対策としてカメラを設置するとなると、どこにカメラを設置するべきか判断ができず、現時点においては町として設置は難しいと考える。
			④遊具のある公園を造ってほしい。	■建設水道課長 町中には城山公園やひだまり公園がある。新しく公園を造るのは難しい。今ある公園は古い遊具などしかないが、安全に遊べる遊具もあるので検討していきたい。	建設水道課	公園内に新しい遊具の設置は考えていないが、現在、公園内に設置してある遊具の老朽化対策に併せて、改修等を検討していく。 また、各公共施設（福祉センター）などへの設置も検討する。
2	9/14 (木)	中新町 20 (21) 【23】	①点灯しない、2つのうち片方しか点灯してない街路灯があり、見栄えが悪いため撤去して欲しい。	■町長 現場を確認する。	総務課	来年度以降、行政区と協議しながら、撤去していく。
			②県道脇の側溝に蓋が無く、草も覆い被さっているため蓋をして欲しい。	■町長 現場を確認する。	建設水道課	大河原土木事務所（道路管理班）へ状況を説明し、側溝の堆積土砂撤去及び蓋掛について作業依頼済み。
			③道路が凹んでいるせいなのか、荷物の積みすぎなのか、付近の県道に大型車両が通ると音がうるさい。	■建設水道課長 現場確認させていただく。	建設水道課	前川大橋を通行する車両による騒音を確認したため、大河原土木事務所（道路管理班）へ状況を説明したところ、令和5年度に橋梁調査をし、順次橋梁補修工事を施工する旨を確認した。 また、地域の土木事業者に対して車両通行の際の速度を減速する旨の協力要請を行った。
			④南町の側溝が、どんどん深くなっている。深い側溝はいらないと思うので埋戻ししてもらってもいい。また信号のある交差点の側溝がつまる。	■建設水道課長 現場確認させていただく。	建設水道課	交差点の側溝つまりについては②のとおり。 南町住宅地内の側溝については、既存の側溝を改修することが困難であり、行政区長立会いの下、現況のままで住民及び車両等の通行を注視することとした。
3	9/19 (火)	本荒町 27 (37) 【30】	①少子化で、学校をせっかく建てても、教室が空くのでは無駄になるので、合併や将来性を考えて無駄なお金を使わないように考えていただきたい。	■町長 現在こどもが年間30人位しか生まれていない。そのようなことも踏まえて無駄のないようにしていく。	学務課	回答内容のとおり
			②コロナ予防接種について、今回は75歳以上が対象となっており、心臓疾患の方は対象外となっている。そのような方の対応も考えてほしい。	■保健福祉課長 今回は国から配給されるワクチンが1,400人分しかない状況。74歳以下の方々、基礎疾患のある方々にもワクチンの配給が決まった段階でご案内する。	保健福祉課	12月11日から「50歳以上または12歳以上で持病のある方」の集団・個別接種を既に始めている。なお、12月になって全ての方を網羅できるワクチンの配給が示されたことから49歳以下の方へも12月中に案内し、2月初旬の集団接種の完了を目指し対応していく。
			③外国人が増えている気がする。コミュニケーションをとるのが難しい。地域になじまず区費や清掃の問題もある。地域おこし協力隊に外国人をいれて対応してもらうのはどうか。	■地域振興課長 地域おこし協力隊は国籍を問わないことも含めてPRしたい。なお、空き家バンクを利用し移住してきた外国人については、定期的に職員が訪問・対応している。	地域振興課	回答内容のとおり
			④神明社から宮城川崎ICまでの舗道整備が予定されている。時代の変化、費用対効果を踏まえるといかがなものか。なぜ30年前の請願が今なのか。	■副町長 県には多くの要望があり、予算も限られている。優先順位があって、その結果30年越しの実施となった。少子化とはいえ舗道はあってしかるべきで、交通量もあることから今後も事業をすすめてもらいたいと思っている。	建設水道課	回答内容のとおり
			⑤町の広報紙と一緒に、商工会のスタンプラリーが行政区長から配布された。商工会のチラシを区長が配布したいきさつは。	■地域振興課長 民間のチラシでも区長をとおして配布しないというきまりはない。今回のチラシは以前区長会で商工会職員が事業の説明・お願いをして配布されたもの。 ■町長 新聞をやめた方も多いので、皆さんのお力をおかりすることがある。	地域振興課	回答内容のとおり

令和5年度 まちづくり懇談会における要望内容等について

No.	日程	行政区 参加者数 (前回) 【前々回】	要望内容等	回答者 回答内容	担当課	現在の状況並びに対応方針等
4	9/21 (木)	前川東 7 (37) 【23】	①病院に関して、直談判できない方もいるので、相談窓口があるとよい。	■病院事務長 以前は目安箱があったが、コロナで撤去している。但し、電話できた苦情は全職員で確認できるようセクションごとにお知らせしている。	病院	目安箱を再設置する。その他は回答内容のとおり。
			②車で通勤している際に草や木で見通しの悪くなり、怖い思いをしたことがあると聞いた。持ち主が伐採するものと思うが、どこに相談すればよいか。伐採を所有者に願う希望の広報記事を掲載して欲しい。	■建設水道課長 区長経由でもよいので建設水道課に連絡をいただきたい。現地調査し、所有者を調べて折衝したり、所有者が伐採できない場合でも承諾を得て町で伐採することもできる。 ■町長 広報で働きかける。	建設水道課	回答内容のとおり
			③前川大橋の段差解消を県に働きかけてほしい。	■建設水道課長 そろそろ改修する予定と聞いている。 ■町長 早急に確認して大河原土木事務所に働きかけたい。	建設水道課	【中新町②と回答同じ】 前川大橋を通行する車両による騒音を確認したため、大河原土木事務所（道路管理班）へ状況を説明したところ、令和5年度に橋梁調査をし、順次橋梁補修工事を施工する旨を確認した。 また、地域の土木事業者に対して車両通行の際の速度を減速する旨の協力要請を行った。
			④コスモスライン大森トンネルの照明が薄暗い（現在はオレンジ色のナトリウム照明）。白色のLED照明に切り替えてほしい。	■農林課長 一度にLED化に切り替えるには多額の予算が必要になる。 大森トンネルの供用開始から年数も経過してきており、近年、照明の球切れが出てきている。この修繕の折にLED照明に切り替えていきたい。	農林課	令和6年3月末までに12基のナトリウム照明をLED照明に切り替えたい。今後も球切れの修理時にLED照明に取り換えていく。
5	10/12 (木)	前川西 26 (33) 【33】	①旧前川小学校を子供のケアハウスとして利用できないか。旧前川小学校の図書室を「えほんの広場」に貸してもらえないか。	■町長 議会のほうからもケアハウスが狭いと言われている。また、図書室が狭い、図書が少ないとも言われている。どう対応すべきか考えたい。	学務課	現在、旧前川小の借り主とは、図書などの備品を全て含めた賃貸借契約結んでおり、借り主の意向を踏まえ対応策を考える。
			②羽根坂山へ行く道路が狭く、車同士が交差できない。地域で草刈りを実施しているが、町でやってもらえないか。	■建設水道課長 現場確認させていただく。	建設水道課	現場確認し待避所の設置が必要と判断したため、土地境界を確認し設置可能場所に待避所を設置する予定としている。 また、草刈については、町の除草交付金を活用して地域で対応していただけるか行政区長に検討を依頼している。
			③本城から羽根坂山の道路付近で、いつも水が湧いているところがある。凍結すると大変だと思うが如何か。	■建設水道課長 現場確認させていただく。	建設水道課	応急対策として、舗装面にカッターで溝を作り、排水対策を実施済み。 令和6年度に横断側溝による湧水処理対策工事を検討する。
			④町民バスの停車が、浪形の自宅の前をふさぐようになっているので、やめていただきたい。	■町長 町民バスが止まる理由があると思われるが、そういった声があることを伝える。	町民生活課	自宅の前を塞いだわけではなかったが、スクールバスの委託業者が、利用する児童の安全な乗降のために行った対応が原因のようであった。不快に感じる方がいるので、スクールバスの停車位置の変更、併せて、町民バスも同位置に停車するよう調整した。
6	10/17 (火)	川内一 川内北川 28 (21) 【26】	①空き家バンクについて、登録物件の内覧を希望したときに、利用者の登録に時間と手間がかかる。もっと簡単に見られるような仕組みにしてほしい。	■地域振興課長 空き家情報の取扱いについては、防犯上の問題やプライバシーな情報ということもあり慎重な扱いが必要となる。物件の表示については、防犯上あえて物件を特定できないようにしている。	地域振興課	回答内容のとおり
			②マラソンコース周辺の環境を整備して欲しい。	■生涯学習課長 ダム周辺の環境整備については、県道を管理する大河原土木事務所やダム管理所より協力いただき、除草等をおこなっている。安全面から対応が難しい箇所もあるが、次回に向けて検討していきたい。	生涯学習課	マラソンコースの釜房湖畔側（小松倉地域）において、竹や草木などにより湖面が見えない箇所がある。崖などで難しい箇所だが、刈り払いのポイントを絞るなど、釜房ダム管理所と連携し、できるかぎり整備していく。
			③農業経営者との話し合いを開催して欲しい。	■農林課長 今後10年先を見据えた、担い手と農地集積の在り方などの方向性を定めるため、これまで策定している「人・農地プラン」を基に、令和6年度中の完成を目指して「地域計画」を作成していく予定。この計画の策定にあたっては、地域の農業経営者等との話し合いにより、取りまとめていくことになるので皆様のご協力をお願いしたい。	農林課	「地域計画」の策定に伴う農業経営者との話し合いや、農業経営者の皆様のご協力のもと、農林課が事務局となり組織している会議を活用するなど、ニーズを伺いながら、話し合いの機会を設けていきたい。

令和5年度 まちづくり懇談会における要望内容等について

No.	日程	行政区 参加者数 (前回) 【前々回】	要望内容等	回答者 回答内容	担当課	現在の状況並びに対応方針等
			④所有者不明農地の管理について指導してほしい。	■農業委員会 亡くなった方の名義のままになっている土地の貸し借りについては、相続人の2分の1以上の承諾があれば貸し借りができる。来年4月以降の法改正により対応が変わるため、詳細が分かり次第周知を図っていく。	農業委員会	令和6年4月から相続登記が義務化されることから、仙台法務局大河原支局長より広報誌への掲載依頼がありましたので、3月広報に掲載します。
			⑤家の前の道路が砂利道になっているため、舗装してほしい（川内字七曲山地内）。	■町長 現場確認させていただく。	建設水道課	過去に周辺町道舗装工事の際、道路の沿線住民より、交通量が増えるため現道（砂利道）のままで維持してもらいたいという要望があったことを踏まえ、早急な舗装工事は難しい。交通量等を見ながら今後検討していく。
7	10/19 (木)	川内二 川内三 15 (21) 【26】	①用水路を修繕して欲しい。	■農林課長 現場確認させていただく。	農林課	令和5年10月23日に「川内二行政区 峯尾区長」、「太郎川水系地区 農地等管理保全隊 小峯代表」と現地立会いを実施した。農道溜水線の道路側溝兼用排水路の老朽化に伴い補修が必要な状況を確認した。対策は多面的機能支払交付金事業の保全管理活動により対処する。
8	10/24 (火)	本砂金 25 (18) 【21】	①各種予防接種の住民周知用チラシについて、接種で得られる効果等がもう少し分かり易くなるような文言を追記する等内容を工夫していただきたい。	■町長 今後の参考にさせていただく。	保健福祉課	「自らが病気にかかりにくくなる」、「社会全体での流行を防ぐ」など、予防接種により得られる効果（数値）を表などを用いて分かり易い内容にするなど常に改善を意識しながら取り組む。 なお、接種後の副反応や健康被害が生じた方への救済制度等の適切な情報も、丁寧な発信に心掛ける。
			②自宅前（仙台市と町との境付近）の農道に架かる橋が老朽化し、陥没しているため補修してもらいたい。	■町長・農林課長 現場確認させていただく。	農林課 建設水道課	確認した結果、昭和30年代に県が実施した砂防工事の際に補償工事として整備された橋と考えられるが、年代が古いため設置した経緯は不明であり、設置後の補修の記録は残っていない。県が設置した場合、設置後は一度町に移管されるため、移管後の維持管理は町か個人ということになるが、この記録も残っていない。 現場状況を考えると、橋の改修と維持管理には多額の費用が必要になるため、河川沿いの道路を整備することも考え、生活に支障が無いように対応することを検討する。
			③栃原の町道に水道工事の影響で段差があるところが3カ所あるので、直してもらいたい。	■町長 現場確認させていただく。	建設水道課	現地を確認したところ、道路交通に支障がないことを確認したため、今後も道路パトロールを行い注視していく。
			④ライスセンター前の道路（国道）について、一部幅員が狭い箇所があるので拡幅してもらいたい。	■町長 できることからやっていく。	建設水道課	回答内容のとおり （現地調査し県への要望活動を検討する）
			⑤千葉商店前のカルバートに蓋がないため木等が入ってくる。50m位の延長で蓋をかけてもらいたい。	■町長 現場確認させていただく。	農林課	令和5年10月25日に「本砂金行政区 沼田区長」及び「水利組合長」と現地立会いを実施した。 同年11月29付けで「本砂金行政区 沼田区長」及び「水利組合長」の連名により要望書（本砂金山崎地区用水路の蓋掛け及び排水口の改修について）の提出あり。地域と協議を行い検討していく。
			⑥砂防ダム工事（県事業）に関連し、管理用道路脇のU字溝に沢から流れてくる水が流入するが、設計上水をのみ切れない（受け止められない）のではないか。水を逃がす方法を考えてもらいたい。	■建設水道課長 随時県から情報をもらいながら区長を通して情報提供していきたい。最終的にはルート変更等があったので説明会があると思われる。そこも確認しておきたい。	建設水道課	回答内容のとおり
			⑦災害等が発生した際の避難所について、天神集落センターではなく本砂金集落センターや旧本砂金小学校ではダメなのか検討してもらいたい。	■総務課長 本砂金地区集落センター及び旧本砂金小学校は土砂災害危険区域に含まれているため、町としては避難所に指定することはできない。一番近い場所ということで天神地区集落センターを設定している。ご理解願う。併せて、自宅に居ても出来る対策として建物の2階に逃げるとか、（近くが沢であれば）反対側に移動するなど最低限の避難対策をお願いしたい。	総務課	旧本砂金小学校2階の現状を確認後、施設管理者及び行政区長等と協議を行う。

令和5年度　まちづくり懇談会における要望内容等について

No.	日程	行政区 参加者数 (前回) 【前々回】	要望内容等	回答者 回答内容	担当課	現在の状況並びに対応方針等
9	10/30 (月)	小野 小沢 13 (17) 【12】	①まちづくり懇談会について、若い人と話をした中で、町外に勤めている人が多いので、平日よりも休日に開催してもらえると参加できるという話があった。検討をお願いします。	■町長 了解した。	地域振興課	次回のまちづくり懇談会で検討する。
			②町民バスについて、赤萩屋敷を走らせることはできないか。ただし、赤萩屋敷を町民バスが走ることで、宮城交通が撤退しないようにしてほしい。	■町民生活課長 赤萩屋敷は、宮城交通バスのルートになっている。町民バスはあくまでもそのルートがないコースで設定している。今後宮城交通と協議して、実現可能か検討する。	町民生活課	事業所の路線と競合することに関する課題、運行ルート・時刻表の変更における影響、及び、変更に対する費用対効果を検討する。これらの検討結果を踏まえ、宮城交通との協議について検討する。
			③小沢地区の用水路について、地区での整備にも限界があるので、町での整備をお願いしたい。	■農林課長 水路の話は区長から以前お伺いしている。かなりの事業費になることが想定され、受益者負担金も掛かってくる。今年から実施する別地区の水路事業の目途が立ってきたら、新たな水路整備に入っていくので、その際に検討させていただきたい。	農林課	平成5年11月7日に「小沢行政区　永沢区長」及び「水利組合役員」と現地立会いを実施した。小沢用水路中2箇所（上針地内、槻木地内）を確認したところ、大雨により被害を受けた痕跡は確認できるが、関係者の維持管理により、いずれも通水機能に支障がない状況である。今後、大雨などで被災し地域での対応が困難な場合は、相談・協議のうえ必要な対策を講じたい。
			④ユーチューブの発信について、題名等を工夫してもっと検索しやすいようにしてほしい。	■地域振興課長 了解した。	地域振興課	ユーチューブの動画のタイトル名を工夫し、わかりやすく表示されるよう対応した（10月31日）。
10	11/7 (火)	支倉台 11 (13) 【16】	①懇談会の資料について、川崎町全会計の借金と預金に加えて人口・世帯の推移も表現して欲しい。	■町長 次の懇談会には表現できるよう準備したい。	地域振興課	回答内容のとおり
			②タクシー券、移送サービスを近隣市町で利用できるようにして欲しい。	■町長 近くの茂庭周辺にも色々なお店ができています。	保健福祉課	移送サービスは町内区域に制限されないが、タクシー利用助成は、数あるタクシー会社のすべてと協定を結び対応することは困難なため町内タクシー会社のみと連携し対応している。交通弱者対策について引き続き公共交通関係機関と協議していく。
			③ケアハウスや不登校の子をもつ家族との意見交換会を企画して欲しい。	■町長 親御さんとケアハウスの場所や、学習システムについても意見交換ができればと考えていたので、そういった機会を作っていきたい。	学務課	来年度に向けて、スクールカウンセラーなどを含めた意見交換会の場の設置を検討する。
			④町の移住定住サポートセンター・スプリングの西側の松林を整備し、見通しをよくして欲しい。	■地域振興課長 現地確認させていただく。	地域振興課	令和5年12月14日に現地確認済み。民間の所有地であること、木の背丈が高く刈り払いに多くの費用を要することから、対応は見送る。
			⑤支倉台入口に案内看板等、目印になる物を設置して欲しい。	■町長 検討する。	地域振興課	近隣に民間による既存の案内看板があるほか、国道286号バイパスの早期完成を示した町の看板もあり、目印としての機能はそれらの看板で代替されていると考える。